9310R588HD1802

MITSUBISHI

三菱ハンドドライヤー **ジェットタオル**

形 名

JT-16B

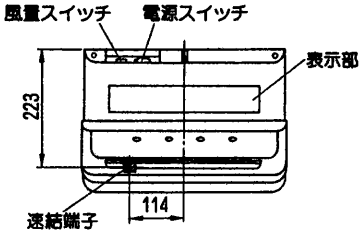
取付説明書

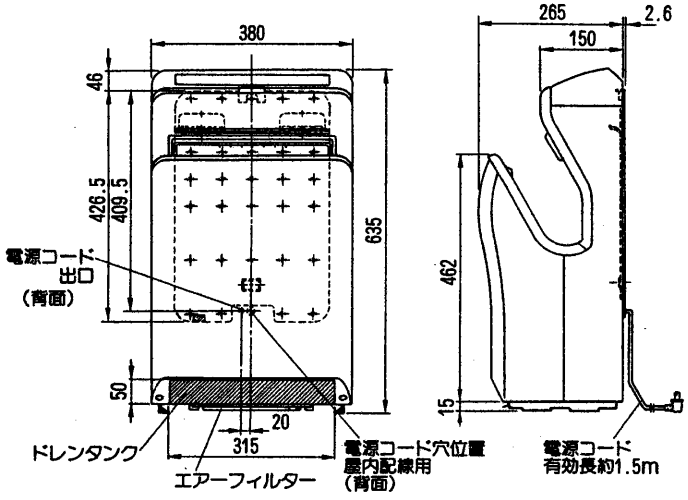
販売店・工事店さま用

取付工事を始める前に必ず、この取付説明書をお読みください。
取付工事は販売店さま、または専門の工事店さまが実施してください。

別冊の「取扱説明書」・「使いかたシール」はお客さま用です。必ずお渡しください。

1.各部の名称と外形寸法図

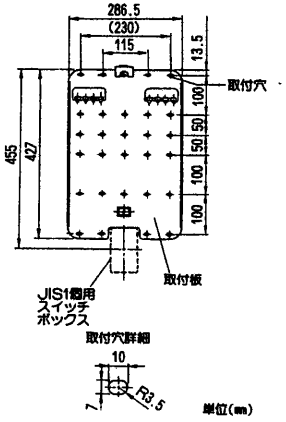




付属部品

木ネジ……7本
(5.1×3.8)
本体取付ネジ……1本
取付板……1個
使いかたシール……1枚

取付板詳細図



2.必ずお守りください

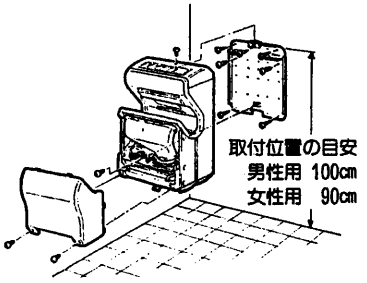
この製品はトイレ・洗面所などの壁面に取付けて使用するものです。取付場所・取付かたが悪いと振動が発生したり、故障の原因になります。

1

次の場所では使用しないでください。

- 40℃を越える雰囲気の場所
- 結露する場所
- 直接水がかかる場所
- 日光・強い光が当たる場所
  （センサーが誤動作する恐れがあります）

2



取付位置について

- 使用しやすいように左図の位置に取付けてください。
- 本体側面の近くに壁等がありますと、手乾燥時、水滴が飛ぶことがありますので注意してください。
- 人がぶつかり易い場所やドアー等が当たる場所は避けてください。

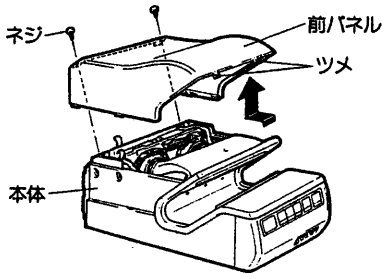
3

取付けは製品重量(17kg)に耐えるよう強固な壁面に確実に行ってください。

3.取付方法

コンセントを使う場合と屋内配線工事を行う場合があります。

共通工事



前パネルを取外します。

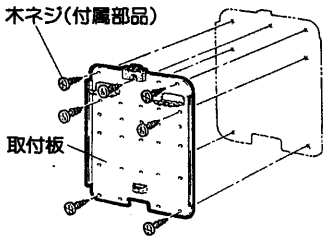
(1) ネジ(2本)を外します。

(2) 前パネルのツメ(2ヵ所)を本体より外します。

3.取付方法 つづき

コンセントを使う場合

1

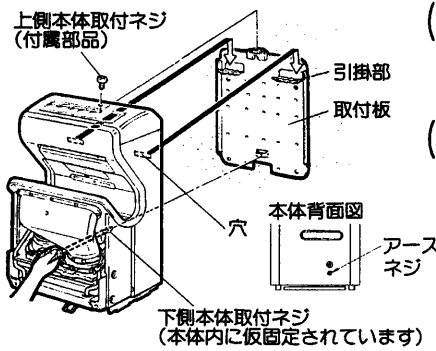


取付板を付属の木ネジ7本で固定します。

ご注意

- コンクリート壁に取付ける場合は、市販の金属製木ネジプラグ(カールプラグ等)を使用して取付けてください。
- コンクリート壁以外の壁は補強を行った上で取付けてください。

2



(1) アース線を接続します。

- 本体背面下部にあるアース端子を利用して第3種接地工事を実施してください。

(2) 本体を取付板に固定します。

- 取付板の引掛部(2カ所)に本体背面の穴を引掛け、本体を壁側に軽く押しつけながら付属の本体取付ネジ1本で上側を固定します。
- 下側の本体取付ネジは、本体内の取付位置に仮固定されていますのでロングドライバーを使用して締付けます。

3

(1) 電源プラグを専用コンセント(単相交流100V)に接続します。

(専用コンセントを使用されず、照明器具などと共用されるとジェットタオル動作時、照明が暗くなることがあります。)

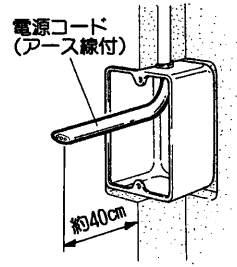
(2) 安全のために電源系統に漏電しゃ断器を入れてください。

屋内配線工事をする場合の取付方法

専門の電気工事店により「電気設備技術基準」・「内線規程」に基づいて専用配線工事をしてください。(電源系統に漏電しゃ断器を入れてください。)

■照明器具などと配線を共用するとジェットタオル動作時照明が暗くなることがあります。
■電源は単相交流100Vをご使用ください。200V電源をご使用になりますと、モーター焼損、火災の原因となります。
■電源コードは、単線φ2またはφ1.6のVVFケーブルを使用してください。

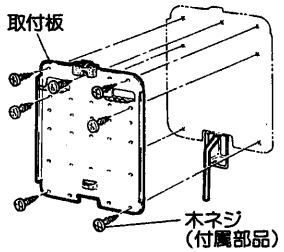
1



配線工事をします。

取付位置にスイッチボックス(JISC8336 1個用スイッチボックスカバーなし)を埋込み、電源コード(アース線付)を配線します。

2

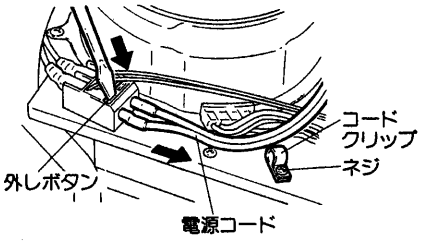


取付板を付属の木ネジ7本で固定します。

ご注意

- コンクリート壁に取付ける場合は、市販の金属製木ネジプラグ(カールプラグ等)を使用して取付けてください。
- コンクリート壁以外の壁は補強を行った上で取付けてください。

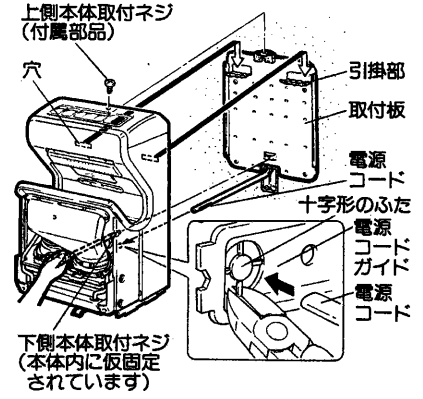
3



速結端子に接続されている電源コードを外します。

- 速結端子の外しボタン(白色)をマイナスドライバーで押しながら電源コードを引っぱって外します。
- 本体背面のコードクリップを外し、電源コードを引っ張って外します。

4

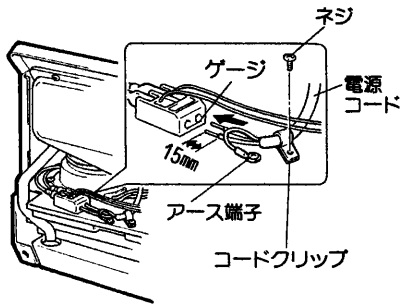


屋内配線の電源コードを本体内に引込み、本体を固定します。

- 本体背面の電源コードガイドにある十字形のふたを切り取ります。その穴に電源コードを通しながら取付板の引掛部(2カ所)に本体背面の穴を引掛け、本体を壁側に軽く押しつけながら付属の本体取付ネジで上側を固定します。
- 下側の本体取付ネジは、本体内の取付位置に仮固定されていますので、ロングドライバーを使用して締付けます。

3.取付方法 っづき

5



速結端子に結線します。(極性なし)

(1) 速結端子にあるゲージに合わせて、電線被ふくを15㎜皮むきします。

(2) 電源コードを速結端子に確実に差込みます。

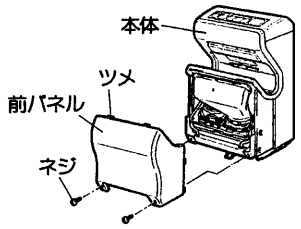
(3) アース端子を利用してアースリード線を接続します。(ロングドライバーを使用ください)

(4) 速結端子への結線を軽く引っ張って確実に差込まれているか確認します。

(5) 電源コードをコードクリップで確実に固定します。(ロングドライバーを使用ください)

共通工事

1



前パネルを取付けます。

(1) 前パネルのツメ(2ヵ所)を本体にはめ込みます。

(2) 外したネジ(2本)で元通り本体に取付けます。

4.試運転

取付工事が終わりましたら次の確認をしてください。

- 電源スイッチを入れ、約5秒待った後手を入れて表示部のランプが左から順に点灯するか確認します。
- 本体の取付けが確実で振動・異常音がないか確認します。
- 表示部のランプが4つ同時に点滅することがないか確認します。

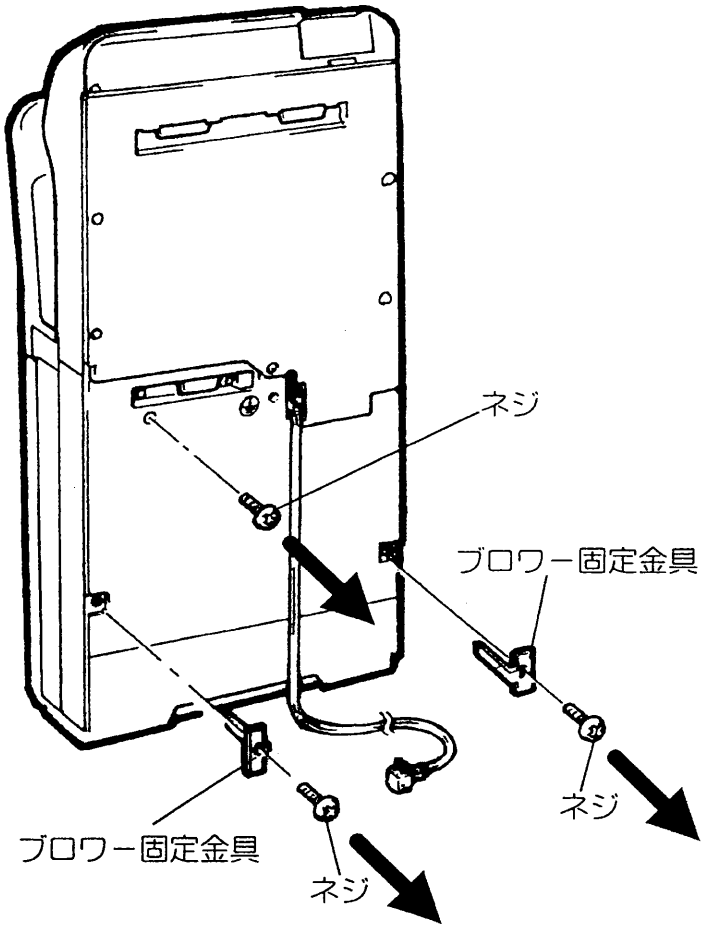
三菱電機株式会社
中津川製作所 〒508 岐阜県中津川市駒場町1番3号 電話0573-66-2111

販売店・工事店さまへ （設置工事前のお願い）

本体背面のネジとブロワー固定金具の取りはずし

ブロワー固定金具とネジは輸送中にブロワーの防振構造を保護するためのものです。設置するときには取りはずしてください。

（ネジ及びブロワー固定金具を取付けたまま運転すると振動が大きくなったり、ビビリ音などの発生の原因となります。）



- 中央左側のネジ１本をはずします。
- ネジをはずしブロワー固定金具をはずします。（２か所）

9506R870HB2601

MITSUBISHI

9501R588HJ3401

三菱ハンドドライヤー ジェットタオル専用

連動出力端子用回路ボックス

取付説明書

販売店・工事店さま用

この連動出力端子用回路ボックスは、ジェットタオルの運転と連動して自動ドアなどを動作させるための回路ボックスです。
ここでは、回路ボックスの取付けと接続方法を示します。その他の取付け手順については同梱のジェットタオル取付説明書をお読みください。
■電気工事は、内線規程に基づき専門の工事店さまが実施してください。

1. 安全のために必ず守ること

※取付けの前に、この欄を必ずお読みになり正しく安全に取付けてください。ここに示した注意事項は安全に関する重大な内容を記載しておりますので、必ず守ってください。
※表示と図記号の意味は次のようになっております。

⚠警告 誤った取扱をしたとき、死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの

水場での使用禁止	指示に従って必ず行う

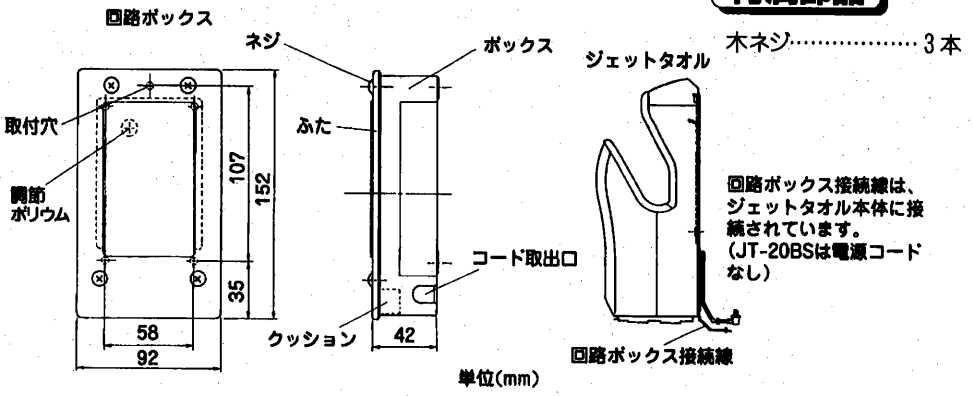
⚠警 告

	●浴室など湿気の多いところ、水のかかるおそれのある所には取付けないでください。(感電のおそれがあります)
	回路ボックス配線工事をする場合は、必ずジェットタオル本体の電源プラグを抜いて(専用配線の場合は、漏電しゃ断器を切って)から行ってください。(感電のおそれがあります)

2. 各部のなまえと外形寸法図

付属部品

木ネジ……3本



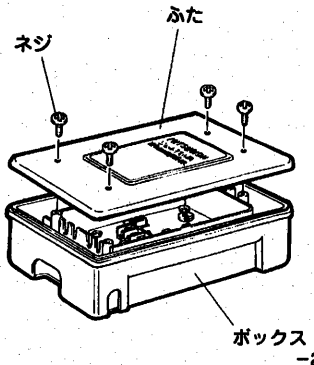
3. 取付けの前に

■取付場所が悪いと故障の原因になります。次のような場所には取付けないでください。
- 40℃を越える雰囲気の場所
- 結露する場所

■手動スイッチを必ず取付けてください。
- 万一、ジェットタオルが故障したときに連動機器を手動で動作させるための手動スイッチを必ず取付けてください。

4. 取付方法 (必ずジェットタオルの電源を切って電気工事を行ってください。)

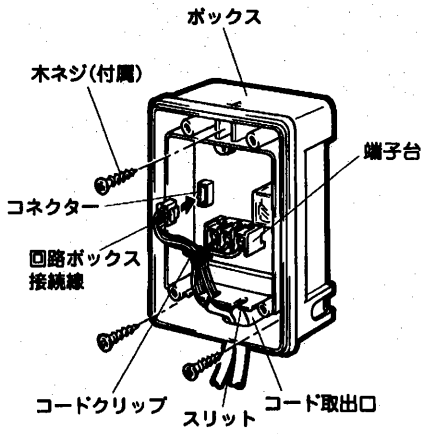
1



ネジ4本をはずしてふたをはずします。

4. 取付方法つづき

2



1. ボックスを付属の木ネジ(3本)などで壁面に取付けます。
   •ボックスは、回路ボックス接続線(約1.0m)の届く範囲で水のかからない場所にボックスの「上」の表示面が上になるように取付けます。

2. 配線をします。
   (1)回路ボックス接続線をコード取出口の下側から通してコネクターに差し込みます。
   (2)連動機器(自動ドアなど)からの配線も、コード取出口の下側から通して端子台に市販の圧着端子(M4用)を使用して接続します。

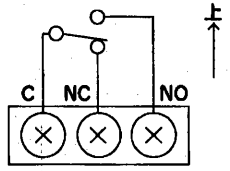
3. 配線をコードクリップで固定します。

4. 回路ボックス接続線のリード線をボックス下部の左端のスリットに4本とも差し込みます。

5. 連動機器からの配線をボックス下部の別のスリットに差し込みます。

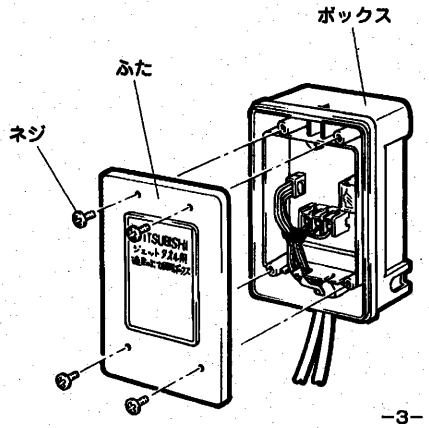
〔お願い〕
回路ボックス接続線は切断したり延長したりしないでください。
電気用品取締法により禁止されています。

回路ボックス端子台



連動出力端子は無電圧接点出力(1C)です。

3

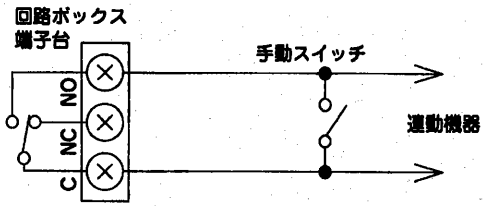


取りはずしたネジ4本でボックスにふたをします。
•ふたをする前に確実に結線されているか再度確認してください。

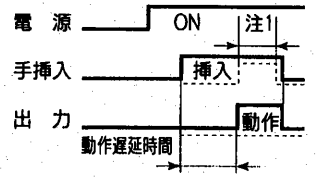
•取付工事が終りましたら、ジェットタオルの試運転を行い、連動機器が正しく動作することを確認してください。

手動スイッチの取付けかた

手動スイッチは、下記回路図を参考にしてください。



5. 回路ボックス仕様

動作遅延時間	約2～10秒(調節可、工場出荷時約6秒)
連動出力端子	1c接点(無電圧接点出力)
最大負荷	AC250V 0.2A 、DC30V 0.2A
最小負荷	DC5V 10mA
タイムチャート 注1 手の挿入が動作遅延時間より短い場合は、出力は動作いたしません。 (点線で示す)	

動作遅延時間を調節する場合は、回路ボックス内の調節ボリウムを回転させて調節してください。〔動作時間の調節は、必ずジェットタオルの電源プラグを抜いて(専用配線の場合は漏電しゃ断器を切って)から行ってください。〕

三菱電機株式会社
中津川製作所 〒508 岐阜県中津川市駒場町1番3号 電話0573-66-2111